

ワークショップを 始める前に

風間 裕也

ワークショップ参加者へのお知らせ

- ワークショップ参加者には
事前に課題実施をお願いしております。
- **万が一未実施の場合、
ワークショップに参加できなくなりますので、
実施をよろしく願いします。**
- 実施内容については、
10月19日にお送りしておりますメールをご覧ください。

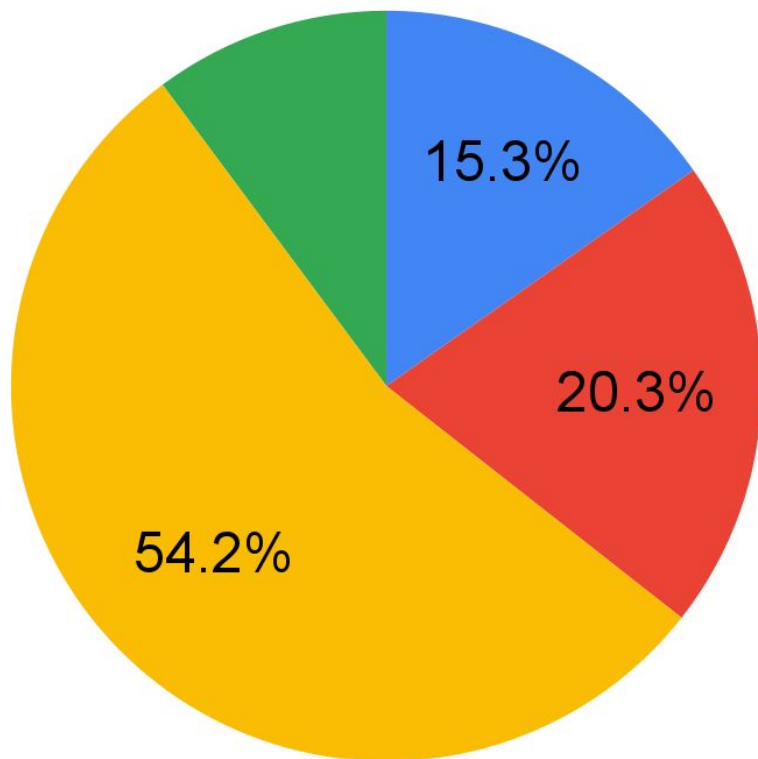
お伝えしたいこと

- JaSST Review開催の経緯
- JaSST Review' 22の狙い
 - 「レビューとして捉えていなかった活動」
「普段のレビュー」とは何か？
- 講演で期待していること
- セッションをみる際のお願い
- 聴講者の皆さんへの事前アンケート結果
 - 「レビュー」で思い浮かぶものは違う
- ワークショップで期待していること

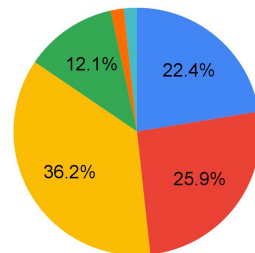
この時間で
お伝えします

聴講者の皆さんへの 事前アンケート結果

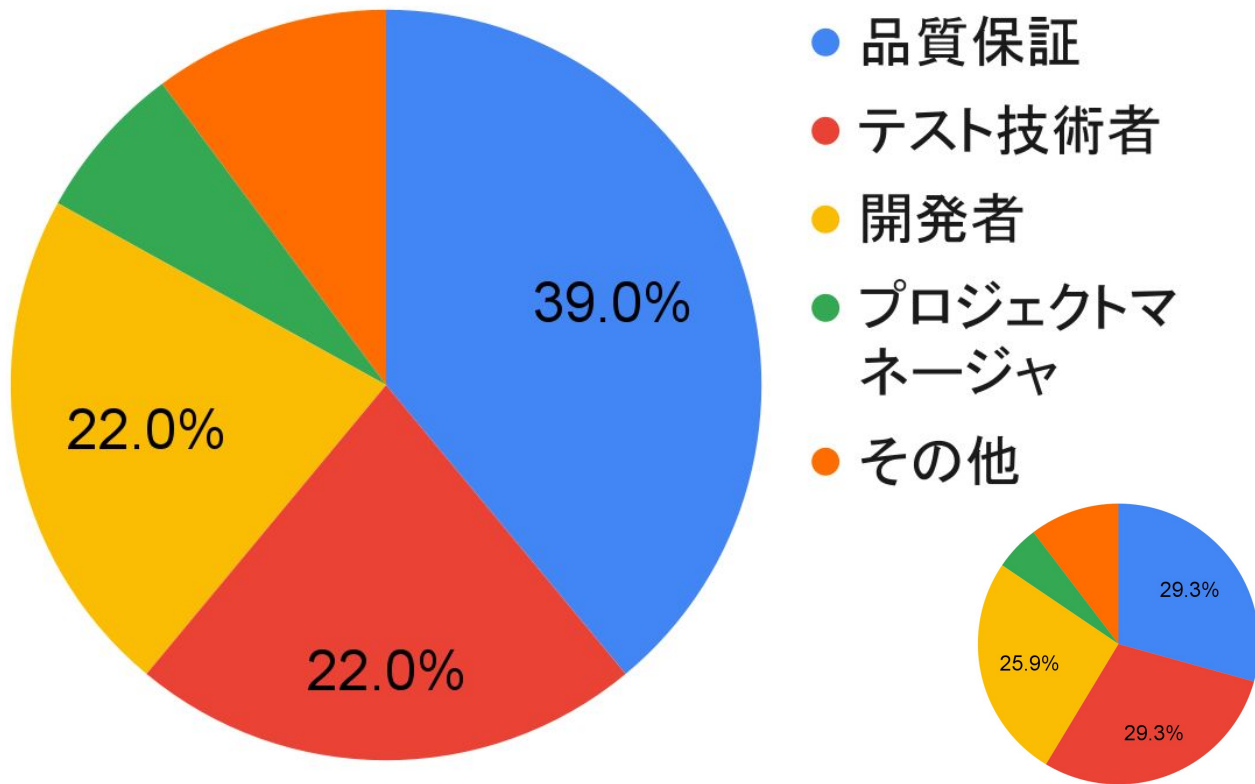
結果1: 製品分野



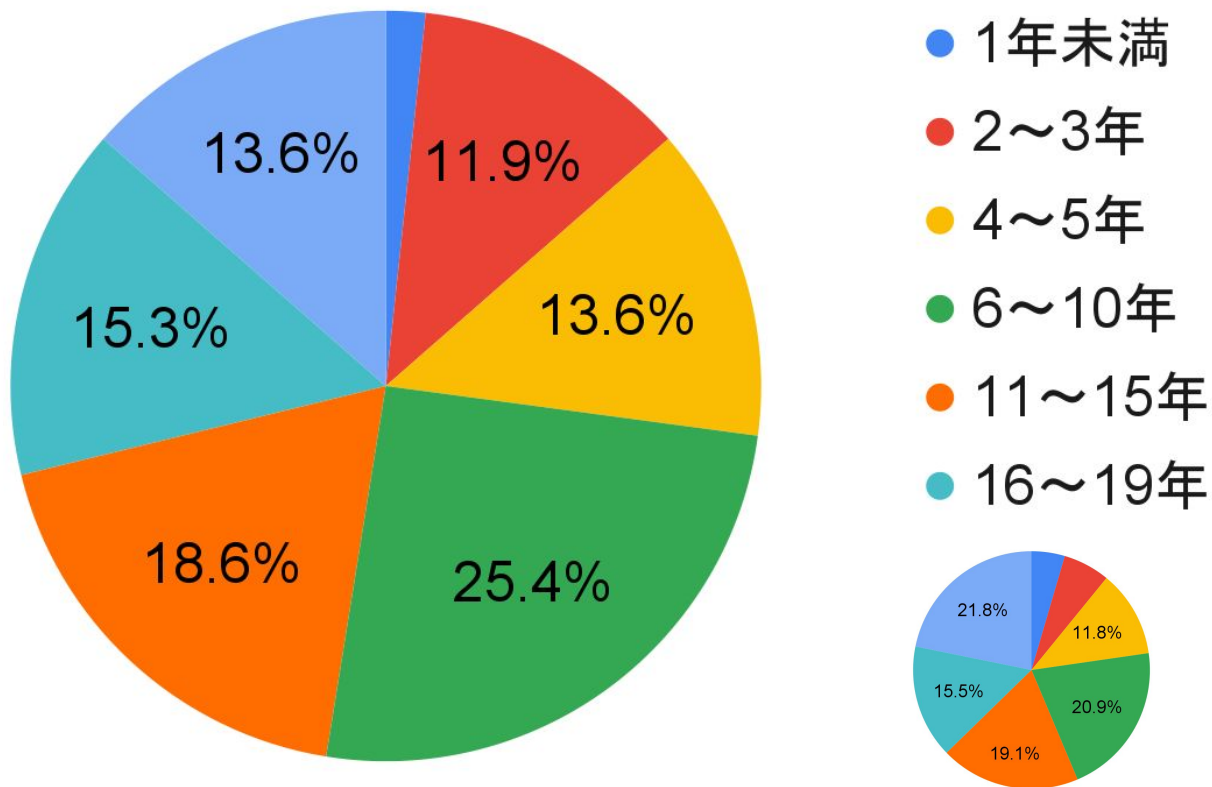
- 組込み系
- 業務システム
- WEB系
- パッケージ製品



結果2: あなたの役割

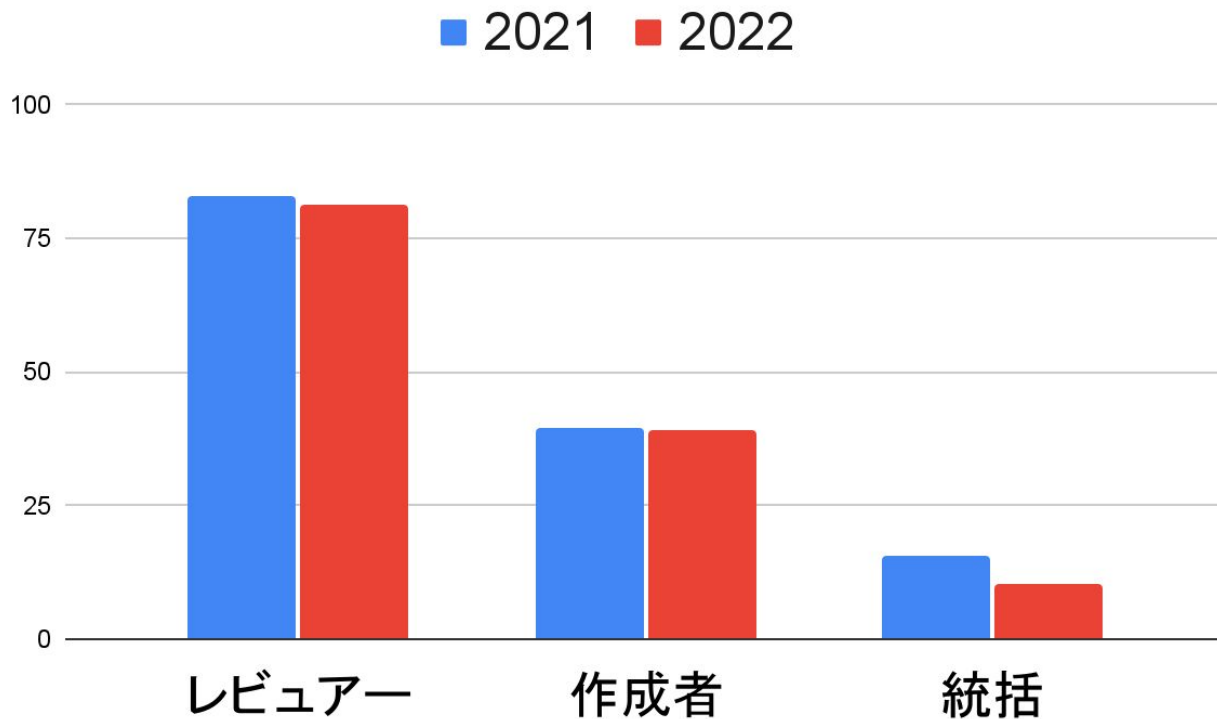


結果3: 業務経験年数

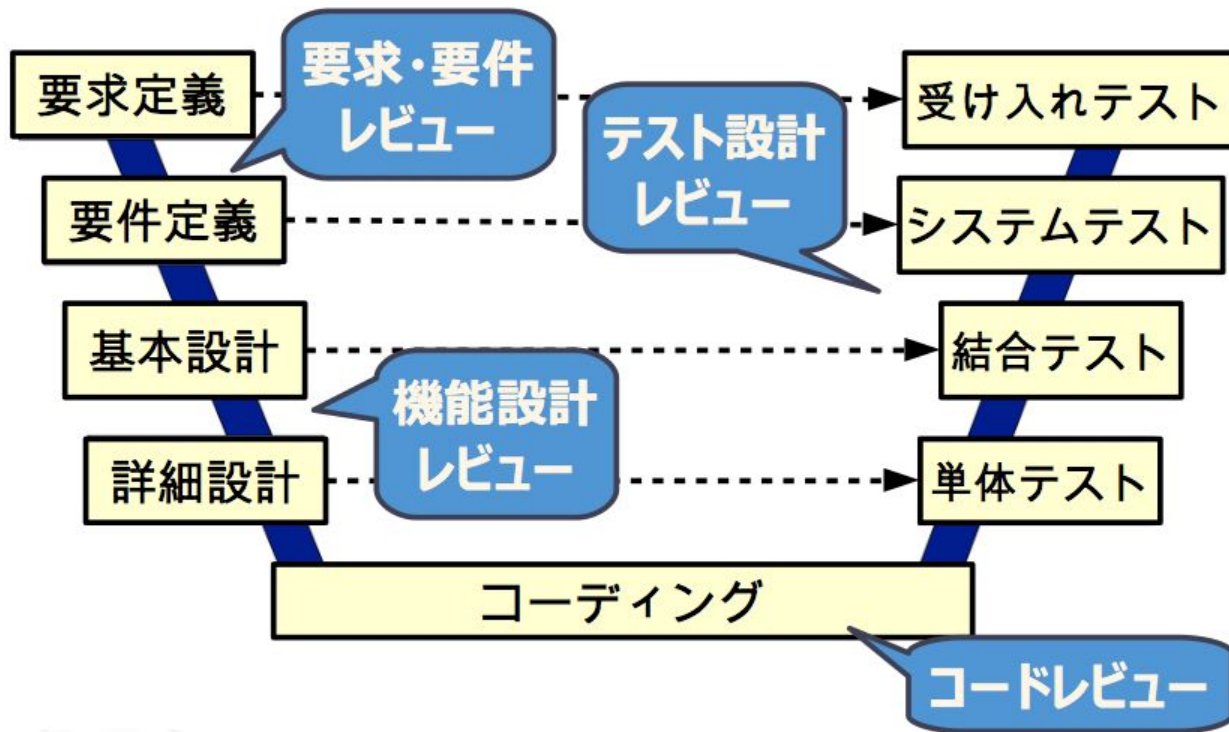


結果4: レビューにおける立場

※複数回答あり



結果5: レビューの対象物

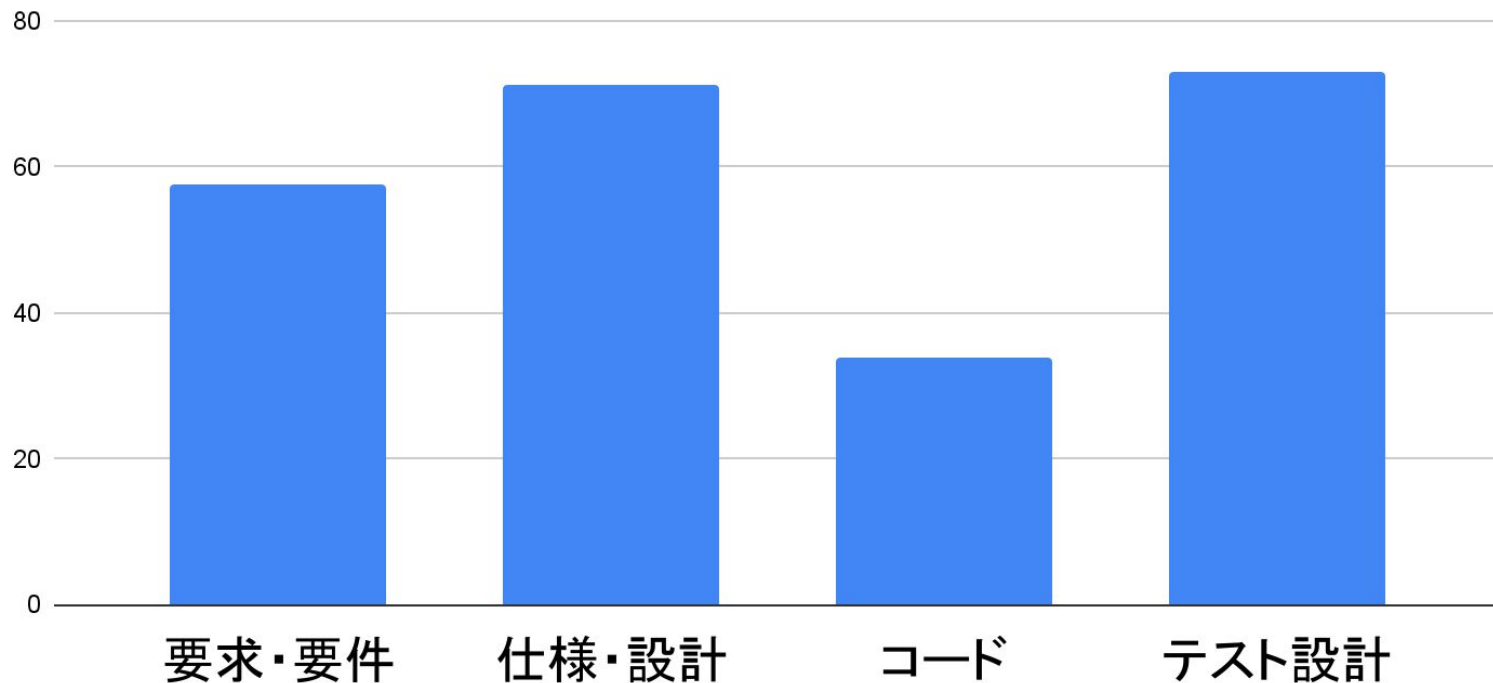


出典: JaSST'12 Tokyo 鈴木三紀夫「Wモデルとは何か」

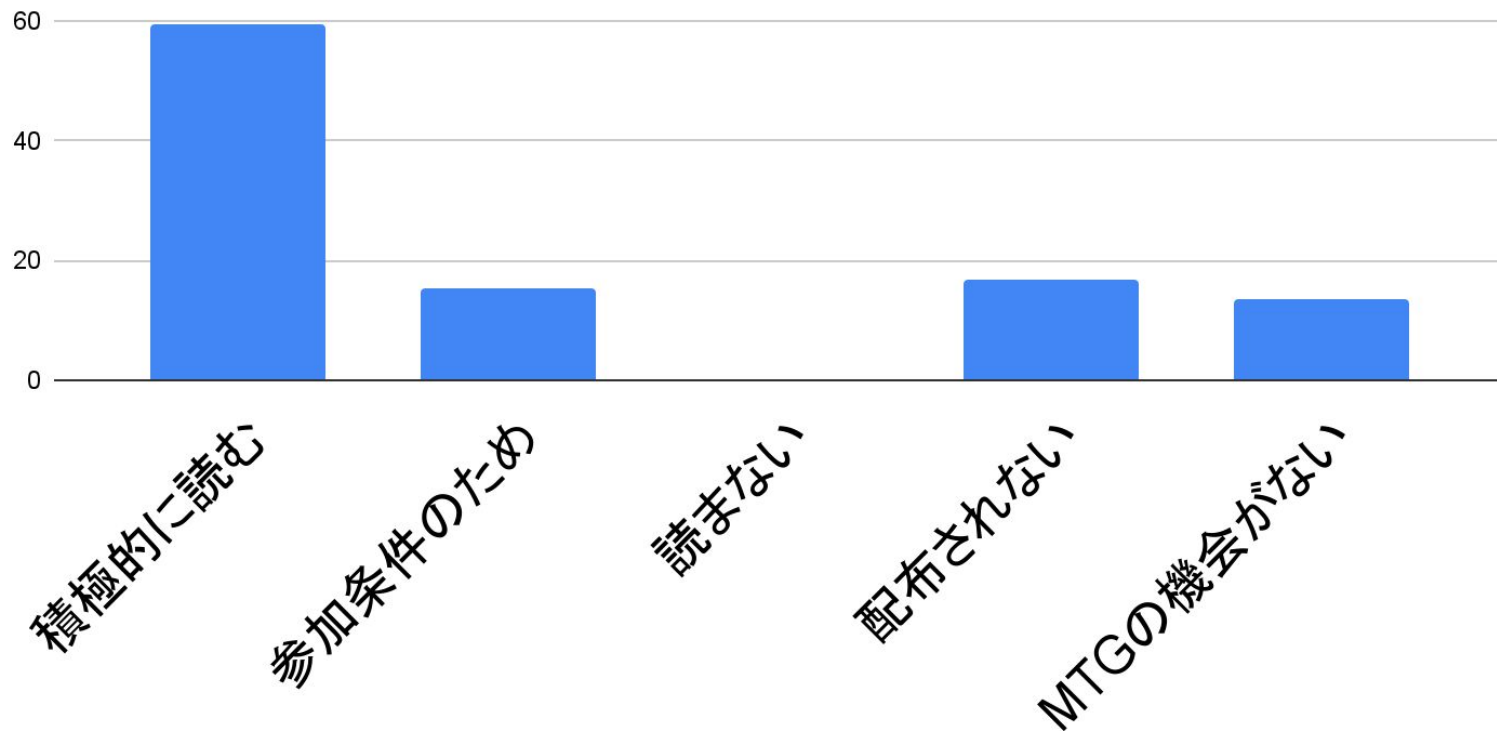
<http://jasst.jp/symposium/jasst12tokyo/pdf/D4-1.pdf> を元に作成

結果5: レビューの対象物

※複数回答あり

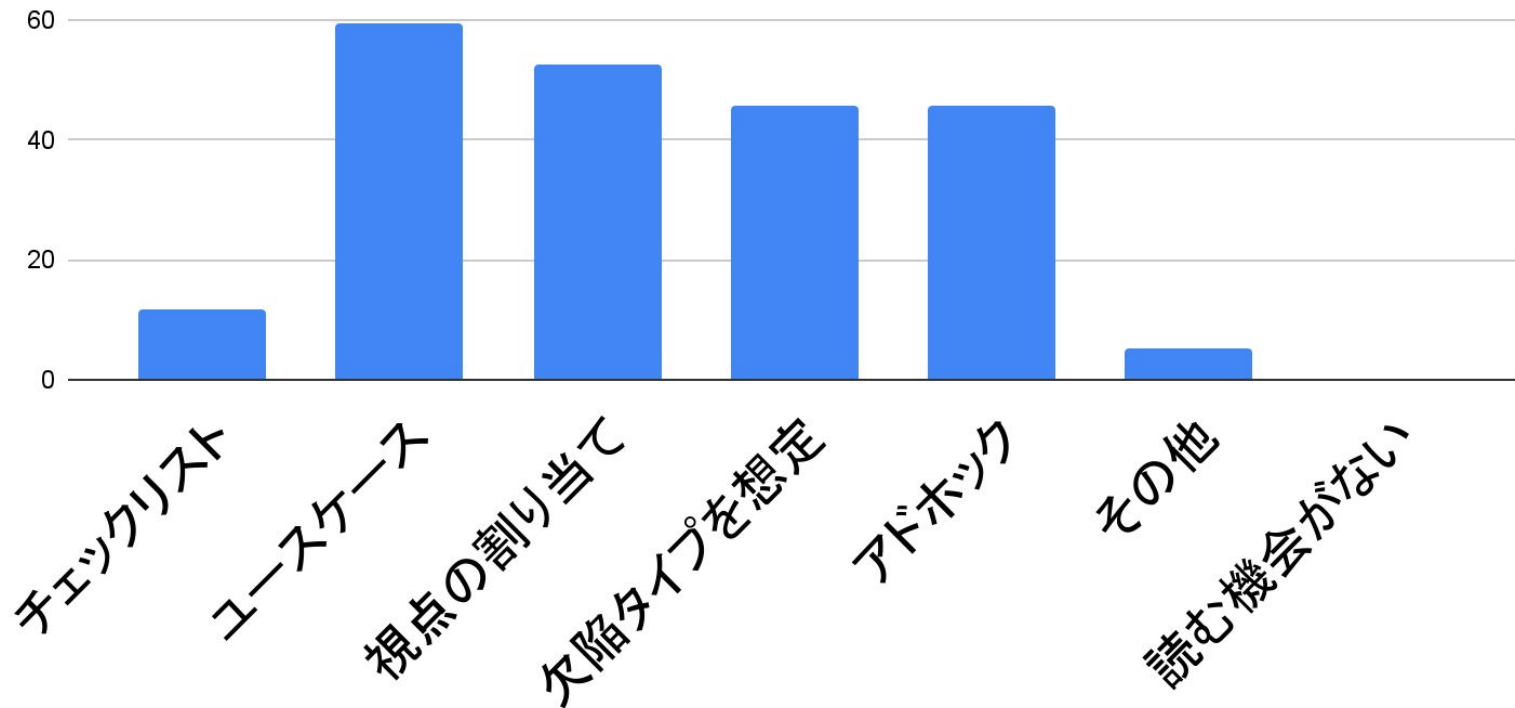


結果6: ドキュメントを事前に読むか ※複数回答あり



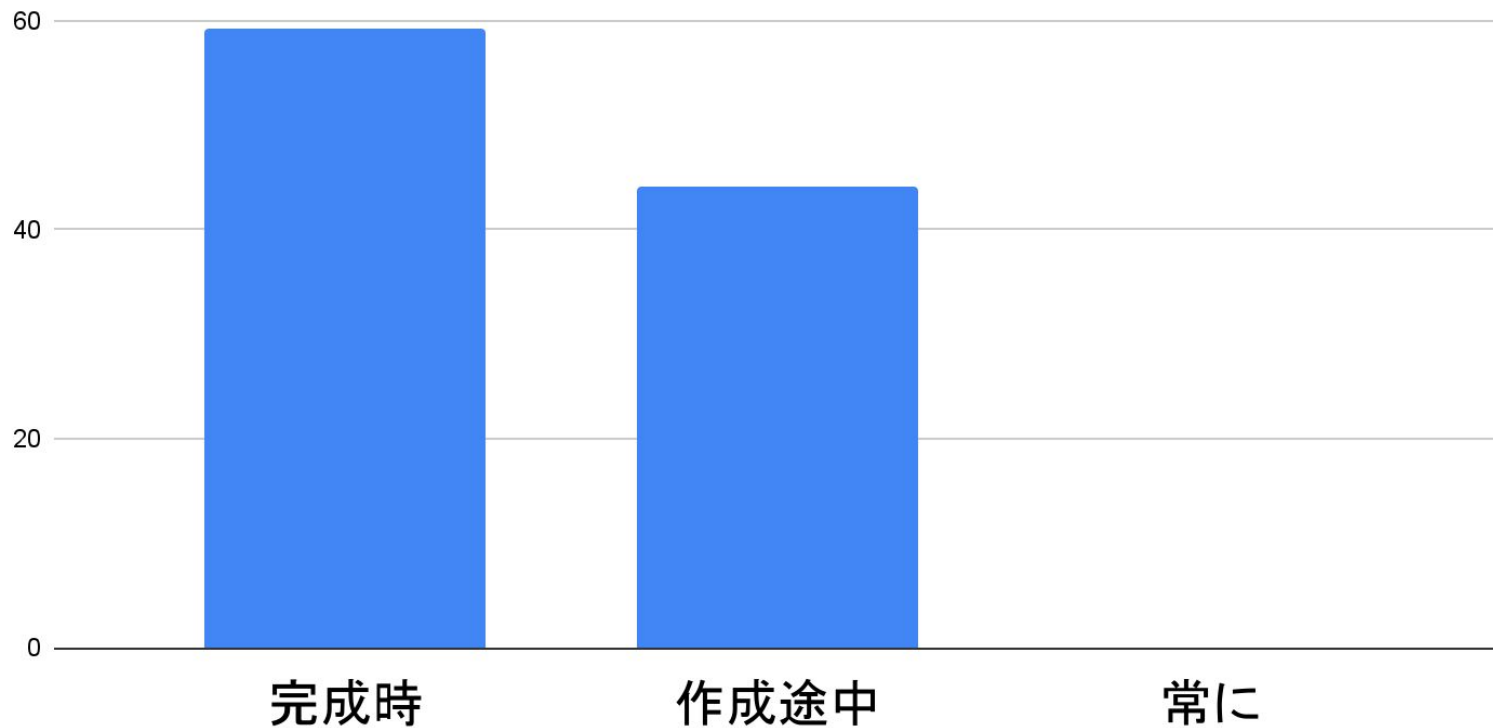
結果7: リーディング技法

※複数回答あり



結果8: レビューを行うタイミング

※複数回答あり



**ワークショップで
期待していること**

今回のワークショップで期待していること

今回のワークショップは安達さんをお願いしています！

今回は、
「“個々のレビュー”の
具体的な思考プロセスを
表現できるのではないか？」
について、実際に体験して理解する
ワークショップを考えています。



**ワークショップを
見る際のお願い**

ワークショップを見る際のお願い

- 録音・録画**NG**。
- ワーク実践内容について
ワーク参加者が特定される形でのSNS投稿は**NG**
 - **NG**例：〇〇さんのレビュー結果が□□になってる！
 - **OK**例：ワーク中に導出された観点がすごいね！
- 講師のワーク説明や解説、共有画面についてのSNS投稿は**OK**です。
- SNS投稿は基本“ポジティブ”をお願いします！
- Twitterのハッシュタグ：#jasstreview

ワークショップを行う場所について

- レビュー対象物

- <https://www.softwarequasol.com/jasst-review2022workshop/>
- 全参加者に事前共有済み

実施概要・タイムスケジュール（予定）

No.	時間	★ 実施内容
1	13:00～13:25	イントロダクション&チームビルド、解説1
2	13:25～13:35	ワーク1：レビュー目的の構造化
3	13:35～13:50	解説2
4	13:50～14:10★	ワーク2：レビュー観点導出
5	14:10～14:15	休憩
6	14:15～14:25	ワーク3：レビュー実施
7	14:25～14:50★	ワーク4：レビュー結果評価&ふりかえり
8	14:50～15:00	まとめ



ブレイクアウトルーム